

## 授業用工具収納製作

はじめに

あまり人に自慢できる実践ではありませんが、こんなものを気の向いたとき作ってきました。

授業はまず学習環境から！今まで授業で生徒用の工具の管理をいろいろ考えた結果、私はこんな風になっています、という感じでご紹介をいたします。

### 1 ドリル収納が最初

ボール盤などで使うドリルをいちいち専用のケースにしまっておいても、ぱっと見て返却されているのかわかりません。よって、こんな風に常に技術室に置いてあります。すぐ使えるように。

他に紹介するものも、技術室に置いてあります。それなりの指導も必要だと思いますが。

材料費は0円。端材を使いますので。でも多分、他の方もやっておられるので実践にもならないと思いますが、自己満足も兼ねています。



### 2 ドライバー収納

常に使用するのが、ドライバーです。他の工具に比べると本数は多く、大きくないため確認がたいへん。以前は班でコンテナケースに定数を入れ、返却時に確認など、結局他の班からの貸し借りなど数が合わなかったことも。ということで一目瞭然の形式を重視し作りました。



### 3 ニッパ、ラジオペンチ収納



ドライバーの次ということは、ニッパ・ラジオペンチ系と考え製作しました。ドリルやドライバーと違い、円穴でなく四角の穴をくり抜きました。ただ、失敗したことは真っ直ぐに立たないという反省です。形を口にしてしまい、楕円状の方がよかったと思いました。(時間がなくて簡単にしてしまいました)。

#### 4 はんだごて収納

ここまでくると、使用頻度としては「はんだごて」であろうとずーっと考えていたのですが、ようやく今年度(H19年度)に完成しました。製作時間3時間。いろいろな置き方なども考えていたのですが、1~3の収納形状より同じ形の方が統一感があると勝手に判断し製作しました。φ15のドリルを用務員さんに借りました。



#### 成果と課題

- ・成果と課題というような大げさなものではありませんが、ぱっと見て「ドライバーが1本ないぞ!」と瞬時に優しく声をかけるとすぐに戻ってくることは便利だなーと感じます。
- ・全部、釘や木ねじなどは使っていません。ただの木工用ボンドで接合。真っ直ぐに加工するところなどは[相変わらず下手だな]と感じました。
- ・他の工具はというと、まさか鋸を立てるわけにいかないの、まあ電工系が限界かなと思います。